

あかぎの響通信

NO.5



知的障害者通所授産施設 なかま

富士見村障害者デイサービスセンター

つゆ草クラブ

サービスステーションつゆくさ

ヘルパーステーションつゆくさ

発行: 社会福祉法人 あかぎの響

〒371 0115 群馬県勢多郡富士見村小沢117-6

TEL: 027-288-1867 FAX: 027-288-1967

e-mail: akagi-no-hibiki@a-hibiki-a06.lunch-box.jp

施設から望む赤城山は新緑から緑色濃く初夏の装いに変わり、ホールから響く実習生の「夏の思い出」のフルートの音色と利用者の歓声に心を奪われながら穏やかな余韻に浸っています。4月に「なかま」は2名の新しい利用者が加わり、25名のスタートとなり、年度初めの気忙しいから何となく落ち着き始めたこの頃です。

さて、「なかま」は9月から、作業棟の建設とパン工場の改築工事を計画しており、日々の利用者の支援に支障のないよう業者や職員との連携を図り建設を進めたいと思います。

また、施設も開所して3年目を迎え新事業体系への移行や自立支援法の見直し、平成21年5月の前橋市との合併など色々な意味で節目の時だからこそ、お互いの立場や考え方の違いを認め合い、利用者一人一人の必要に応じた支援の提供と地域に必要とされる施設を築く所存です。ご理解を頂きまして、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

通所授産施設なかま

農作業班

農作業班では本格的に農業が忙しくなり始め、農作業と請負作業に分かれて作業しています。水曜日の午前中は、全体でアルミ缶回収とつづしを行っています。

農作業では、玉ねぎとじゃがいもの収穫を中心に忙しく作業しています。また、ベーカリー班と一緒に野菜の販売にも出掛けています。請負作業は、フォークの袋詰めやシーラーにも慣れてきて利用者さんのペースも早くなってきています。現在は、週に2万～3万本をこなしています。アルミ缶作業では、地域からたくさんアルミ缶を頂けるようになり換金に行ける機会も多くなり、みんなで協力しながら作業しています。



ベーカリー班

6月は群馬県障害者乗馬大会など各方面からお菓子の注文を頂き、ありがとうございました。おかげさまで、無事に納めることができました。

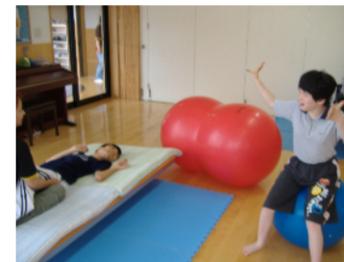
現在、利用者は調理パン作りに加え、旬の野菜(新玉ねぎ、じゃがいも等)をパンに使用する為に、毎日、加工する作業をしています。主に野菜のカットや蒸かす作業など役割を決めて作業しています。又、店舗では七夕に向けて飾り付け作業を始めました。

販売も月曜日と木曜日に1カ所ずつ新たな販売先が増え、毎日2カ所ずつ販売に行ける体制となり、職員・利用者共々、忙しい日々を過ごしています。



富士見村障害者デイサービスセンター

日課になっている「体操」「運動」「機具を使用した機能訓練」は、欠かさず継続し実施しています。また、施設開所より3年目の年となり様々な新しい事柄にも積極的に挑戦し、マンネリ化防止を心掛けていきたいと考えています。具体的に、散歩に行けない雨天時には「県総合スポーツセンター」にて活動をしたり、昼食を外食体験する計画を立てています。暑い日が多くなりますので、熱射病等に充分注意しつつ、支援の幅を広げていきたいと思っています。



6月・7月は実習生の受け入れが多くあり、利用者さんはいつも以上にテンションが高く体全体でその喜びを表していました。様々な人と関わる事ができ、豊かな刺激を受けられたのではないのでしょうか。今後も沢山の人のとの触れ合いを大事にしていきたいと考えています。

つゆ草クラブ

つゆ草クラブが始まり今年度で13年目を迎え、開所時、小学校1年生だった児童2名が今年の3月で高校を卒業し晴れて社会人となりました。今回の2名を含む卒業生達も高校生になると、つゆ草クラブを利用する日数が減りますが、来てくれるといつも年下の子の面倒を見てくれ、本来の放課後の持つべき異年齢の交流の大切さを教えてもらいました。



男の子が多いこともあり、野球やサッカー、縄跳び、お絵かき、ビーズ遊びなどは、自由遊びの時間に今でも引き継がれています。また、新しい遊びや体験ができるように、この春頂いた県の寄託金で“竹馬”と“ホッピング”などを購入し、指導員を筆頭に子ども達が練習しています。時々、送迎のお母さんたちも「なつかしい。」と言いながなかまに加わり、会話や笑いが増えてきました。これからも、子どもも大人もみんなが楽しめる遊びを開拓していこうと思います。

サービスステーションつゆくさ ・ ヘルパーステーションつゆくさ

サービスステーションつゆくさでは今年の3月に、群馬県より、群馬県宗教団体連合会様、太陽誘電株式会社様、太陽誘電労働組合様からの寄託金を頂き、パズル・玩具・DVD等を購入させていただきました。

その中でも特に、紐を引っ張るタイプの室内用のスケートボードは、就学前の子どもや小学生に人気です。上手にバランスをとりながら乗る子や、少し怖がりながらも必死につかまって乗る子などみんながそれぞれ楽しく遊んでいます。新しい玩具を通じて今後もより良い支援を行って行きたいと思っています。



役員紹介

理事長・評議員	下田 こめ					
理事・評議員	金澤 賢	金子 一郎	松木 正忠	青山 恭勇	今井 寿美枝	
	久松 一夫	羽鳥 宏一	柳井 元子	角田 登代美		
監事	金子 紀子男	新井 寅一				
評議員	桜沢 賢	須田 正夫	狩野 恭三	池田 建一	高山 仁一	吉原 宏
	横室 忠男	東海林 洋之	船津 章	黒田 豊	石関 貞夫	
苦情解決責任者	柳井 元子					
苦情受付担当者	石関 禎子					
第三者委員	吉原 宏	近藤 清治				

寄付金 報告

ご寄付をいただきました皆様、ありがとうございました。

一進会様、群馬県宗教団体様、太陽誘電株式会社様、太陽誘電労働組合様